

# 令和7年度 柏市立手賀中学校 学校生活の約束

学校は「公共の場」です。1番はみんなが安心・安全に生活を送ることです。ルール、マナー、モラルを考えて生活してください。“なぜ、このような決まりがあるのか…”ということを考えて、生活していきましょう。

## 1. 身だしなみについて

### ①制服・校章について

Aタイプ：黒の学生服（学ラン） 詰襟の左側に校章をつけます。

夏季…白のワイシャツ 学生ズボン 黒のベルト

冬季…詰襟の学生服 黒のベルト

Bタイプ：紺のセーラー服 左胸に校章をつけます。

夏季…丸襟の白ブラウスまたは白のワイシャツ ジャンバースカート

冬季…紺の標準型セーラー服 紺または白のスカーフ（式典では白を着用する）

Cタイプ：柏市標準服（プレザータイプ） 襟の左側に校章をつけます。

※今年度、ネクタイ・リボンは導入しません。

#### 【留意点】

※通年で「衣替え期間」は設けません。環境や季節に応じた服装を各自で判断しましょう。

※A・B・C共に、開襟のワイシャツ・ブラウスを可とする

※雨天時は、ジャージ登校でも可です。天候をみて、自分で考えて判断しましょう。ただし、式典や試験時等、

制服を着る場合は、制服を着て登校するか、持参して着替えるか各自で考えて判断しましょう。

### ②校内服について

・登校後は、体操服およびジャージ着用です。正しく着こなしましょう。

上衣・・・ジャージ(学校指定)または丸首半袖体操服 下衣・・・ジャージまたはハーフパンツ

・ジャージには名字を上下とも記入すること（もらい物の場合は、名前を変更する）。

・ジャージや体操服は、自分の体に合ったサイズのものにしましょう。

・上履きは、靴紐をきちんと結び、かかとを踏まないように正しく履きましょう。

### ④防寒着・防寒具について

#### 【セーター・トレーナーについて】

・セーターやトレーナーを着用してもかまいませんが、ジャージの袖や下から見えないようにします  
セーターやトレーナーは無地のもので色は白、紺、黒、茶、グレーとします（制服着用時も同様です。）

・体育の授業では、セーターやトレーナーは着用しません。事前に脱衣し教室で保管しましょう。

・カーディガン、タートルネック等は許可しておりません。

・極端に大きすぎるサイズのものには着用せず、裾や袖から出ないようにする。

#### 【ウィンドブレーカーについて】

・11月から3月は、寒さに応じてジャージの上から、ウィンドブレーカーを着用して登校してもよい。  
制服の場合、コート類、ウィンドブレーカーの上着のみ着用してもよい。

・コート類・ウィンドブレーカーについては、登校時は教室入室直後に脱衣し、下校時は帰りの会後に着用するようにしてください。

・ウィンドブレーカーは体育（屋外）、部活動その他認められた場面では着用してもかまいません。

#### 【防寒具について】

・手袋、マフラー、ネックウォーマーなど小型の防寒具を着用してもよい。ベンチコートや長すぎるマフラーは安全上、不可とします。昇降口付近で着脱し、校舎内で着用することがないようにしましょう。

## ④靴下・タイツについて

### 【靴下について】

- ・白・黒・紺・灰色等の華美でないものを着用する。
- ・長さの指定はしない。ただし、入学式や卒業式の際は、白でくるぶしが隠れるものを着用する。

（重大なケガを防止するため）

### 【タイツについて】

- ・長ジャージの下にタイツ（無地で黒系のもの）を着用してもかまいませんが、肌が見えないよう工夫をしましょう。

## ⑤靴について

### 【外靴について】

- ・男女ともに運動靴、もしくは黒の革靴とする。
- ・体育の授業を考え、運動しやすいものを履く。

### 【上履きについて】

- ・学年色の上靴を使用し、かかとの部分に記名をする…3年生＝青色、2年生＝黄色、1年生＝緑色
- ・かかとをふまず、正しく履く。

## ⑥頭髪について

・頭髪は、さわやかで清潔感のあるものとする。また健康面を考慮し、視界が良好であるものとする。

※極端な髪型や髪の毛の加工はしない。（式典行事や受験・受検を見据えることが大切です。）

- ・中学生らしい清潔な髪型を心がけ、受験を意識した髪型にする。
- ・前髪をピン等でとめる、肩にかかる場合は結ぶなど、表情がよく見えるように整える。
- ・ヘアゴムやピン等を使う場合は、黒や紺等の落ち着いた色のものを選ぶ。
- ・パーマや染色等の加工、整髪料の使用は禁止とする。

※「おしゃれ」とは、自分の好きなファッションを自由に選択することです。一方「身だしなみ」とは、他人の目に自分がどう映るのかを意識することです。「おしゃれ」は自分本位の考え方であり、「身だしなみ」は相手本位の考え方であるといえます。制服というのは「身だしなみ」を意識するものであり、「社会的な服装」だということです。自分の好みよりも「自分の置かれている立場や状況に応じて選ぶべき」なのです。

## 2. 登下校について

- ・原則制服を着用する。ただし、天候や気候によってはご家庭の判断のもと、校内服で登下校してもよい。また、以下の時期においては制服以外での登校を認める。衣替えは設けない。  
夏季…熱中症警戒アラートの暑さ指数（WBGT）が前日または当日の朝に31以上の場合、体操服での登校を認めます。

冬季…11月から3月は、防寒対策としてウィンドブレーカーで登下校してもよい。  
ウィンドブレーカーは学校指定のものを着用し、登下校時の着用を可とする。

- ・下校時、速やかに帰宅する。寄り道はしないこと。
- ・自転車通学者の自転車は指定された場所にきれいに並べる。
- ・自転車通学者はヘルメットを必ず着用する。
- ・雨天時に雨ガッパを着用する。天候の急変に備え、常備しておくこと。

（上衣・ズボン型で、反射板がついているものが好ましい）

※傘さし運転は道路交通法および千葉県条例で禁止されています。

### 3. 持ち物について

#### ①通学バッグについて

- ・メインバッグ…学校指定のものとする。
    - ・授業のあるときは黒カバンを必ず持ってくる。
    - ・キーホルダーなどのアクセサリは一つとする（目印のため）。
  - ・セカンドバッグ…個人で用意するものとする。
    - ・華美ではなく、教科書が入り、かつロッカーに収まる大きさのものを持参する。
- なお、セカンドバッグのみでの登下校は認めない。（学校行事、式典等は可）

#### ②生活に関する持ち物について

- (1)学習用具（教科書やワーク等）は、各自で考えて必要なものを持ち帰るようにしましょう。
- (2)所持品に必ず、氏名を見えるように書きましょう。
- (3)他人の物を使用しない・**自分のものを貸さない**。不備があった場合は担任に相談すること。
- (4)落とし物をしたり、見つけたりしたときには、先生に届けましょう。
- (5)不要物や金銭は持ってこないようにしましょう。（※スマートフォン・携帯電話・化粧品・お菓子等）  
※『携帯電話・スマートフォン持ち込み許可申請書』を提出した場合、部活動時に大会、練習試合等で校外に出る際に顧問に事前連絡をした場合は可とする。
- (6)水筒を通年持参してもよい。中身は水、お茶、スポーツドリンクとする。  
ペットボトルはカバー等に入れ、容器は持ち帰りましょう。
- (7)制汗剤については、無香料のものだけ使用可とする。場面を考えて使用しましょう。
- (8)ハンドクリーム、日焼け止め、リップクリームも無色・無香料のものを使用しましょう。
- (9)はさみを持ち込み、使用しても良い。ただし、カッターは禁止とする。はさみ持ち込みの際は以下のことを守りましょう。
  - ・カバーのついてるものとする。      ・必要な時以外は取り出さない。
  - ・筆箱や道具袋などに入れて保管する。
- (10)1 1月～3月は、防寒対策として、ブランケットを使用しても構わない。使用の際は以下のことを守りましょう。
  - ・大きすぎないもの（下半身が隠れるくらい。）      ・高価ではないもの。
  - ・授業に支障のない色（デザインについては規制しないが、あくまで学習目的である）
  - ・寒さ対策以外に使わないこと

例）・枕代わりに使うこと      ・頭にかぶる      ・ハンカチ代わりに使うこと      ・ふりまわす

  - ・腰に巻き付けて歩かない      ・マントにしない      ・人を傷つける目的につかわない
  - ・移動の途中に使用しない。      ・縄跳びはしない      ・座布団代わりに使用する。
  - ・ブランケットを置く場所を決める（教室：グリーンバッグ内）  
（移動教室先：指定された場所で保管する。）

## 4. その他

- ・校舎や学校備品を汚したり、傷つけたりしないよう大切にする。
- ・清掃は協力し合って、きれいに早く終わるように努める。
- ・ガラスや清掃用具などの学校備品を破損したときは、先生に申し出る。
- ・学校外においても、法を守り、いじめを許さず、命を大切にした行動に努めましょう。

とくに、以下のことについてよく考え、自律した行動に努めましょう。

- ・交通規則を守り、交通事故のないよう安全に通行しましょう。事件・事故があった場合は速やかに保護者・警察消防・学校に連絡しましょう。
- ・補導時間に気を付けること。18時以降に生徒のみでいる場合、深夜23時から早朝4時は補導対象です。
- ・インターネット（携帯を含む）上の画面（ブログ・LINE・Instagram等）への以下の書き込みは、犯罪に巻き込まれたり、他人を巻き込んだりする可能性が高く、またそのこと自体が法律違反となります。また、友人に対するブロックやグループ外しなど、一時的な「外し・省き」は止めましょう。